



2025年6月27日

各位

会社名 株式会社セレス  
代表者名 代表取締役社長 都木 聡  
(コード番号：3696 東証プライム市場)  
問合せ先 常務取締役 兼 管理本部長 小林 保裕  
電話番号 03-6455-3756

### 株式会社エムコーポレーションの株式取得（子会社化）に関するお知らせ

当社は、2025年6月27日開催の取締役会において、株式会社エムコーポレーション（本社：東京都港区、代表取締役：武田 好史、以下「エムコーポレーション」）の株式を取得し、子会社化することについて決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

#### 1. 株式取得の理由

当社は、スマートフォン端末をメインデバイスとするインターネットメディアを企画・開発し運営することを主業としており、国内最大級のポイントサイト「モッピー」や、成功報酬型広告のアフィリエイトプログラム「AD. TRACK」の運営とともに、インターネットで直接消費者に商品を製造・販売するD2C (Direct to Consumer) 事業を展開しております。これらの事業を連携させ、D2Cからアフィリエイトプログラム、メディアを一気通貫で担う「垂直統合型モデル」が当社グループの競争優位性の源泉となっております。近年、当社のD2C事業においては、発売から3年で累計販売個数200万足を突破した機能性インソール「ピットソール」や、まつ毛美容液を主力とする「PHOEBEE BEAUTY UP」を運営するDINETTE株式会社、低用量ピルのオンライン診療サービス「エニピル」の運営など、美容・ヘルスケア関連のD2C領域への投資を積極的に進めております。

このたび子会社化するエムコーポレーションは、2016年9月の創業以来、再生医療分野で活用されるヒト幹細胞培養液を応用したスキンケアブランド「ステムボーテ」を展開しており、美容化粧品の企画・製造・販売を手がけております。幹細胞技術は、もともと再生医療の現場で火傷の治療などを目的に開発された最先端の技術であり、「ステムボーテ」はその再生メカニズムを化粧品の原料として応用し、研究・開発された製品群です。同ブランドは、ヘア&メイクアップアーティストとして第一線で活躍する森 ユキオ氏がブランドディレクターを務めており、顔だけでなく全身に使用可能な幹細胞由来ローションを日本で初めて商品化するなど、先進的な技術と高い商品力を有しており、究極のエイジングケア製品として、美容業界のプロフェッショナルをはじめ、モデルやタレントなど高感度なユーザー層から幅広く支持されています。

当社にとって本件は、美容領域における有力かつ差別化されたブランドを自社のD2C事業に取り込む好機であり、当社が保有するマーケティングアセットや販売チャネルとの連携を通じて、「垂直統合型モデル」の強化を図ることで、グループ全体の収益基盤の拡充を推進していくものです。両社のマーケティング資産やチャネル、ブランド開発力といった事業アセットの補完関係を活かし、商品開発・販路拡大・CRMなどの分野において具体的な協業を進めることにより、D2C領域における新たな価値創出と持続的成長を目指してまいります。

2. 異動する子会社（株式会社エムコーポレーション）の概要

(1) 名 称	株式会社エムコーポレーション		
(2) 所 在 地	東京都港区赤坂9-5-26-404		
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 武田 好史		
(4) 事 業 内 容	美容化粧品商品開発・製造・販売		
(5) 資 本 金	200万円		
(6) 設 立 年 月 日	2016年9月28日		
(7) 大株主及び持株比率	武田 好史 50%、志野 貴央 50%		
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	該当事項はありません。	
	人的関係	該当事項はありません。	
	取引関係	該当事項はありません。	

(※) 当該会社の「当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態」については、対象会社から非開示の要請を受けているため、記載しておりません。

3. 株式取得の相手先の概要

武田 好史および志野 貴央より株式を取得いたします。

武田 好史および志野 貴央は、当社との間に記載すべき資本関係・人的関係・取引関係はありません。

4. 取得株式数及び取得前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	0株 (議決権の数：0個、議決権所有割合：0.00%)
(2) 取 得 株 式 数	200株 (議決権の数：200個)
(3) 異動後の所有株式数	200株 (議決権の数：200個、議決権所有割合：100.00%)

(※) 取得価額については、守秘義務契約に基づき、相手先との合意のもと非開示としております。

5. 日程

(1) 取 締 役 会 決 議 日	2025年6月27日
(2) 契 約 締 結 日	2025年6月27日
(3) 株 式 譲 渡 実 行 日	2025年6月30日

6. 今後の見通し

今回の株式取得により、当該会社は当社の連結子会社となる予定です。なお、本件が2025年12月期の当社連結業績に与える影響は軽微であると見込んでおります。

(参考) 当期連結業績予想及び前期実績

	売上高	EBITDA	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
当期業績予想	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
2025年12月期	28,400	6,050	2,850	3,250	3,350	291.04
前期実績	27,706	3,146	2,228	2,677	1,480	128.96
2024年12月期						